

走れ向陽!

〈教育目標〉

「知性」「品格」「至誠」「体力」を身につけた活力ある生徒

相馬市立向陽中学校 学校だより

〒976-0037

相馬市中野字桜町76

TEL:35-2348 FAX:35-2849 第18号

発行 責任者：校長 反畑増生

令和5年1月19日(木)

3年生の3学年末テストを実施!

1月19日(木)から2日間にわたって、3年生にとって中学校生活最後の定期テストとなる学年末テストを行なっています。1日目は、理科、技術・家庭、英語、音楽の4教科、2日目は国語、保健体育、数学、社会、美術の5教科を実施します。

高校入試を間近に控え、また最後のテストということもあり、どの生徒も真剣な態度でテストに取り組んでいました。3年生も卒業まで残り52日となりましたが、一日一日を大切に過ごすことにより、悔いのない充実した中学校生活を送って欲しいと思います。



3学期の抱負

1月10日(火)の3学期始業式終了後に各学年の代表生徒より、全校放送で「3学期の抱負」を発表してもらいました。どの生徒も自分のこれまでの生活を振り返るとともに、その反省を生かした上で明確な目標をしっかりと述べることができました。

「これまでの反省とこれからの抱負」

受験最後の長期の休みが終わり、中学校での生活も終わりが近づいてきました。冬休みでは、受験前でしっかりと復習することのできる最後の時間なので、これまでのテストを通して、あまり身に付いていないと感じた教科や単元の復習を中心に学習を行う事ができました。

最後の学期となる3学期はテストが連続して実施され、3月の始めには、県立高校の受験も控えています。そこに向けて少しでもよい点数を取り、結果を残せるように練習問題を繰り返し解いていこうと思います。

この最後の学校生活で甘えて点数を落としたり、最後に悔いの残るような結果にならないように、やれることは全てやり、これからのテストや受験に臨んでいきたいと思っています。

(3年生代表生徒の発表より)

〈これからの主な行事〉

- 1月20日(金)・職員会議 ・3年生学年末テスト
※部活動中止
- 2月6日(木)・PTA専門委員会 18:30～
- 2月2日(木)・PTA役員選考会 18:30～
- 2月3日(金)・3年生実力テスト
※部活動中止
- 2月8日(水)・生徒会役員選挙



【3年生代表の発表】

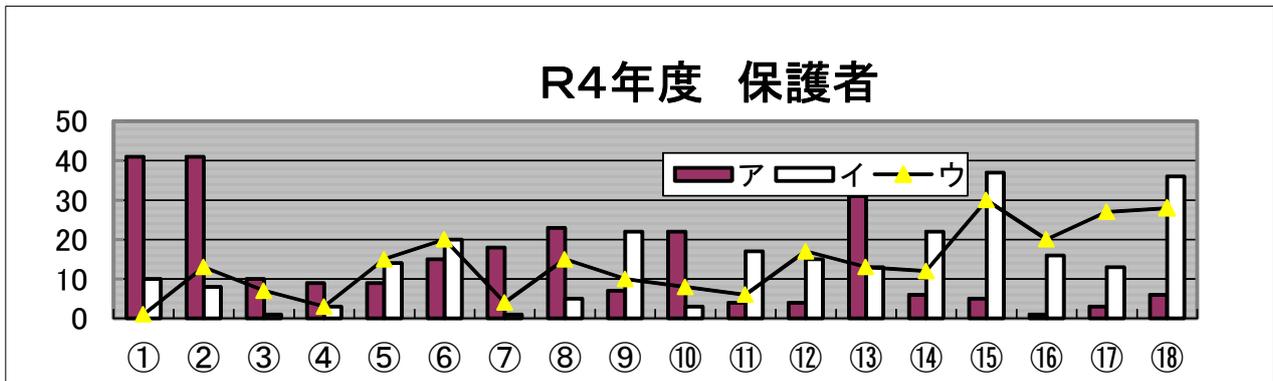
『令和4年度教育目標に関わる アンケート調査結果（保護者）』

2学期末に実施しました本校の各種アンケートにご協力をいただき、ありがとうございました。来年度の学校経営計画を作成する上で重要な資料の1つとなる「教育目標に関わるアンケート(保護者)」の結果がまとまりましたので、ご報告させていただきます。

1 学校の教育目標や経営方針について、どのようにお考えですか？

①現在の教育目標、経営方針は来年度も今のままでよい。	R4	<input type="text"/>	51
②学力を重視して欲しい。	R4	<input type="text"/>	32
③学力よりも、豊かな心、健康・体力、社会性を重視して欲しい。	R4	<input type="checkbox"/>	4
④その他	R4	<input type="checkbox"/>	1

2 本校の生徒をみて、(ア)良くできてる、(イ)不十分、(ウ)力を入れて欲しい、と思った内容は？



- | | | |
|--------------|------------------|-----------------|
| ①健康・体力 | ②思いやり・温かい心、他を認める | ③自他の生命尊重 |
| ④感動する心 | ⑤ボランティア精神・勤労意欲 | ⑥夢や目標に向かっての努力 |
| ⑦公平、公正、正義感 | ⑧善悪の判断、マナー | ⑨強い意志と実践力 |
| ⑩責任感 | ⑪自律、自制心 | ⑫創意・工夫、創造力 |
| ⑬他人との協調、協力 | ⑭知的好奇心、探究心 | ⑮読解力 |
| ⑯論理的に考え判断する力 | ⑰ICT | ⑱考えや意見を表現し主張する力 |

考察)

- 来年度の教育目標や経営方針については全体的に本年度の内容を継続することを臨む保護者の方が多数でしたが、一方で学力面にさらに重点を置いて欲しいとの意見も多くみられました。
- 本校生徒を見て、良くできていると感じているのは「①健康・体力」、「②思いやり、他を認める」、「⑬協調・協力」となっています。また、不十分な面とらえているのは「⑮読解力」、「⑱表現力」が多く、次いで「⑨強い意志、実践力」、「⑯知的好奇心、探究心」が続いています。さらに、来年度については、「⑮読解力」、「⑱表現力」、は当然としても「⑰ICT」にも重点を置いて取り組んでほしいと思っている保護者のかたも多くみられます。